DRUG INFORMATION

２０１２　Ｎｏ．２７　　平成２４年９月１０日発行

１．医薬品の採用・中止・変更について …… 1
（平成 24 年 9 月 6 日　薬事委員会結果報告）
❶新規試用医薬品
❷採用中止医薬品
❸販売中止医薬品

２．新規登録医薬品情報 …… 3

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
（内線７０８３）

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp（担当：安田）

医薬品の採用・中止・変更について　－平成 24 年 9 月 6 日 薬事委員会結果報告－

❶新規試用医薬品

医薬品名（成分名）	薬品分類
イグザレルト錠 10mg（リバーロキサバン）	選択的直接作用型第 Xa 因子阻害剤
イグザレルト錠 15mg（リバーロキサバン）	選択的直接作用型第 Xa 因子阻害剤
エクア錠 50mg（ビルダグリプチン）	選択的 DPP-4 阻害薬
オゼックス細粒小児用 15%（トスフロキサシントシル酸塩水和物）	ニューキノロン系経口抗菌製剤
セロトーン錠 10mg（アザセトロン塩酸塩）	5-HT_3 アンタゴニスト
ニコチネル TTS10（ニコチン）	禁煙補助薬
ニコチネル TTS20（ニコチン）	禁煙補助薬
ニコチネル TTS30（ニコチン）	禁煙補助薬
ブロナック点眼液 0.1%（ブロムフェナクナトリウム水和物）	非ステロイド性抗炎症点眼剤
オキファスト注 10mg（オキシコドン塩酸塩水和物）	癌疼痛治療用注射剤
プロイメンド点滴静注用 150mg（ホスアプレピタントメグルミン）	選択的 NK_1 受容体拮抗型制吐剤
ボナロン点滴静注バッグ 900μg（アレンドロン酸ナトリウム水和物）	骨粗鬆症治療剤
リン酸 Na 補正液 0.5mmol/mL（リン酸水素ナトリウム水和物等）	補正用電解質液

⇒　平成 24 年 9 月 19 日より処方開始の予定です。

❷採用中止医薬品

医薬品名（成分名）	薬品分類
エホチール錠 5mg（エチレフリン塩酸塩）	昇圧剤
オメプラール錠 20mg（オメプラゾール）	プロトンポンプ阻害剤
リカマイシンドライシロップ 20%（ロキタマイシン	マクロライド系抗生物質製剤
レキソタン細粒 1%（ブロマゼパム）	ベンゾジアゼピン系抗不安剤
キュバール 50 エアゾール（ﾍﾞｸﾛﾒﾀｿﾞﾝﾌﾟﾛﾋﾟｵﾝ酸ｴｽﾃﾙ	吸入ステロイド喘息治療剤
サンピロ点眼液 3%（ピロカルピン塩酸塩	緑内障治療剤
注射用エンドキサン 100mg（シクロホスファミド水和物）	アルキル化剤
ソリターT4 号輸液 500mL	術後回復液
ペグイントロン皮下注 50μg/0.5mL（ペグインターフェロンα-2b）	インターフェロンα製剤

⇒　院内の在庫がなくなり次第、処方中止とします。

❸販売中止医薬品

医薬品名（成分名）	薬品分類
バリトゲンゾル（硫酸バリウム）	X 線造影剤
リン酸 2 カリウム注 20mEq キット（リン酸二カリウム）	補正用電解質液

⇒　院内の在庫がなくなり次第、処方中止とします。

(リバーロキサバン)

▶イグザレルト錠 10mg

Xarelto　10mg/錠　〔バイエル〕

〔薬価〕372.4 円/錠

▶イグザレルト錠 15mg

Xarelto　15mg/錠

〔薬価〕530.4 円/錠

【効】非弁膜症性心房細動患者における虚血性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制

【用】(内) 15mg を 1 日 1 回食後に投与する。腎障害のある患者に対しては、腎機能の程度に応じて 10mg を 1 日 1 回に減量する。

【警告】本剤の投与により出血が発現し、重篤な出血の場合には、死亡に至るおそれがある。本剤の使用にあたっては、出血の危険性を考慮し、本剤投与の適否を慎重に判断すること。本剤による出血リスクを正確に評価できる指標は確立されておらず、本剤の抗凝固作用を中和する薬剤はないため、本剤投与中は、血液凝固に関する検査値のみならず、出血や貧血等の徴候を十分に観察すること。これらの徴候が認められた場合には、直ちに適切な処置を行うこと。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、出血している患者(頭蓋内出血、消化管出血等の臨床的に重大な出血)、凝固障害を伴う肝疾患の患者、中等度以上の肝障害(Child-Pugh 分類 B 又は C に相当)のある患者、腎不全(クレアチニンクリアランス 15mL/min 未満)の患者、妊婦又は妊娠している可能性のある女性、HIV プロテアーゼ阻害剤(リトナビル、アタザナビル、インジナビル等)を投与中の患者、アゾール系抗真菌剤(フルコナゾールを除く：イトラコナゾール、ボリコナゾール、ケトコナゾール等)の経口又は注射剤を投与中の患者、急性細菌性心内膜炎の患者

【重副】出血、肝機能障害・黄疸

(ビルダグリプチン)

▶エクア錠 50mg

Equa　50mg/錠　〔ノバルティス〕

〔薬価〕97.5 円/錠

【効】2 型糖尿病(ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る)：食事療法・運動療法のみ、食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用

【用】(内) 50mg を 1 日 2 回朝、夕に投与する。患者の状態に応じて 50mg を 1 日 1 回朝に投与することができる。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、糖尿病性ケトアシドーシス・糖尿病性昏睡・1 型糖尿病の患者、重度の肝機能障害のある患者、重症感染症・手術前後・重篤な外傷のある患者

【重副】肝炎、肝機能障害、血管浮腫、低血糖症、横紋筋融解症、急性膵炎、腸閉塞

(トスフロキサシントシル酸塩水和物)

▶オゼックス細粒小児用 15%

Ozex　150mg/g　〔大正富山〕

〔薬価〕552.6 円/g

【効】肺炎、コレラ、中耳炎、炭疽

【用】(内) 小児には 1 日 12mg/kg を 2 回に分けて投与する。1 回 180mg、1 日 360mg を超えないこととする。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人(妊婦又は妊娠している可能性のある婦人に対しては炭疽・コレラに限り治療上の有益性を考慮して投与すること)

【重副】ショック、アナフィラキシー様症状、TEN、Stevens-Johnson 症候群、痙攣、意識障害、急性腎不全、間質性腎炎、肝機能障害、黄疸、無顆粒球症、血小板減少、偽膜性大腸炎、間質性肺炎、好酸球性肺炎、横紋筋融解症、低血糖(類薬)アキレス腱炎、腱断裂、重症筋無力症の悪化

(アザセトロン塩酸塩)

▶セロトーン錠 10mg

Serotone　10mg/錠　〔鳥居〕

〔薬価〕1,383.4 円/錠

〔貯法〕分割後遮光

【効】抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐)

【用】(内) 1 回 10mg を 1 日 1 回投与する。1 回 15mg を超えないこととする。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
【重副】ショック、アナフィラキシーショック

(ニコチン)
▶ニコチネル TTS10
Nicotinell TTS　17.5mg/10cm^2/枚〔ノバルティス〕
〔薬価〕343.6 円/枚
▶ニコチネル TTS20
Nicotinell TTS　35mg/20cm^2/枚
〔薬価〕361.7 円/枚
▶ニコチネル TTS30
Nicotinell TTS　52.5mg/30cm^2/枚
〔薬価〕387.7 円/枚
【効】循環器疾患・呼吸器疾患・消化器疾患・代謝性疾患等の基礎疾患を持ち医師により禁煙が必要と診断された禁煙意志の強い喫煙者が医師の指導の下に行う禁煙の補助
【用】(外) TTS10、TTS20 又は TTS30 を 1 日 1 回 1 枚、24 時間貼付する。最初の 4 週間は TTS30 から貼付し、次の 2 週間は TTS20 を貼付し、最後の 2 週間は TTS10 を貼付する。最初の 4 週間に減量の必要が生じた場合には、TTS20 を貼付する。本剤は 10 週間を超えて継続投与しないこと。
【禁】非喫煙者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人、授乳婦、不安定狭心症・急性期の心筋梗塞(発症後 3 ヵ月以内)・重篤な不整脈のある患者又は経皮的冠動脈形成術直後・冠動脈バイパス術直後の患者、脳血管障害回復初期の患者、本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
【重副】アナフィラキシー様症状

(ブロムフェナクナトリウム水和物)
▶ブロナック点眼液 0.1%
Bronuck　(0.1%) 5mL/本　〔千寿〕
〔薬価〕121.7 円/mL
【効】外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法：眼瞼炎、結膜炎、強膜炎(上強膜炎を含む)、術後炎症
【用】(外) 1 回 1～2 滴、1 日 2 回点眼する。
【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
【重副】角膜潰瘍、角膜穿孔

(オキシコドン塩酸塩水和物)
▶オキファスト注 10mg　麻劇
Oxifast　10mg/1mL/A　〔塩野義〕
〔薬価〕352 円/管
〔貯法〕遮光
【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛
【用】(注) 1 日 7.5～250mg を持続静注又は持続皮下注する。
【禁】重篤な呼吸抑制のある患者、重篤な慢性閉塞性肺疾患の患者、気管支喘息発作中の患者、慢性肺疾患に続発する心不全の患者、痙攣状態(てんかん重積症、破傷風、ストリキニーネ中毒)にある患者、麻痺性イレウスの患者、急性アルコール中毒の患者、アヘンアルカロイドに対し過敏症の患者、出血性大腸炎の患者
【原則禁】細菌性下痢のある患者
【重副】ショック、アナフィラキシー様症状、依存性、呼吸抑制、錯乱、せん妄、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、麻痺性イレウス、中毒性巨大結腸、肝機能障害

(ホスアプレピタントメグルミン)
▶プロイメンド点滴静注用 150mg
Proemend　150mg/V　〔小野〕
〔薬価〕14,297 円/瓶
〔貯法〕2～8℃
【効】抗悪性腫瘍剤(シスプラチン等)投与に伴う消化器症状(悪心、嘔吐)(遅発期を含む)
【用】(注) 他の制吐剤との併用において、150mg を抗悪性腫瘍剤投与 1 日目に 1 回、点滴静注する。
【禁】本剤の成分又はアプレピタントに対し過敏症の既往歴のある患者、ピモジド投与中の患者
【重副】Stevens-Johnson 症候群、穿孔性十二指腸潰瘍、アナフィラキシー反応

(アレンドロン酸ナトリウム水和物)
▶ボナロン点滴静注バッグ 900μg　劇
Bonalon　900μg/100mL/袋　〔帝人〕
〔薬価〕4,498 円/袋
【効】骨粗鬆症
【用】(注) 4 週に 1 回 900μg を 30 分以上かけて点滴静注する。

【禁】本剤の成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者、低カルシウム血症の患者
【重副】肝機能障害、黄疸、低カルシウム血症、TEN、Stevens-Johnson 症候群、顎骨壊死・顎骨骨髄炎、大腿骨転子下及び近位大腿骨骨幹部の非定型骨折

▶リン酸 Na 補正液 0.5mmol/mL
Sodium Phosphate
1 管(20mL)中 Na^+：15mEq、P として 10mmol
〔大塚製薬工場〕
〔薬価〕132 円/管
【効】電解質補液の電解質補正
【用】(注) 電解質補液の電解質の補正用として、体内の水分、電解質の不足に応じて電解質液に添加して用いる。